

安芸太田町公告第4号

次のとおり公募型プロポーザルを実施するにあたり公告する。

令和8年3月23日

安芸太田町長 橋本 博明

1 プロポーザルの目的

本事業は、町民の心身の健康づくりのための有酸素運動の普及を図るとともに、安芸太田町と関わりを持つ「交流・関係人口」の拡大と安芸太田ブランドの発信を目的として、ウォーキングイベントを開催する。また、限られた財源のなかで大会運営を行うとともに、持続可能な事業となるよう優れた企画を提案し、かつ実施可能な受注候補者（優先交渉権者）を選定するため、公募型プロポーザルを実施する。

2 業務概要等

別紙実施要項のとおり

第20回安芸太田町ウォーキング大会 in 深入山「もみじウォーク」運営委託業務
公募型プロポーザル実施要項

1 趣旨

この要項は、第20回安芸太田町ウォーキング大会 in 深入山「もみじウォーク」の運営委託業務において、公募型プロポーザル方式により業務受託者を選定する際の手続きについて、必要な事項を定める。

2 業務の概要

(1) 業務名

第20回安芸太田町ウォーキング大会 in 深入山「もみじウォーク」運営委託業務

(2) 委託業務の内容

別紙「第20回安芸太田町ウォーキング大会 in 深入山「もみじウォーク」運営委託業務仕様書」(以下「仕様書」という。)のとおり。なお、仕様書の内容は現時点の予定であり、今後、提案内容や協議により変更する可能性がある。

(3) 委託上限額

4,000,000円(消費税及び地方消費税を含む)

(4) 履行期限

契約締結日から令和9年3月31日(水)まで

3 実施形式

公募型プロポーザル形式

4 スケジュール

内容	期間等
公募開始	令和8年3月23日(月)
質問書の受付	令和8年3月23日(月)～27日(金)
質問書に対する回答	令和8年4月1日(水)
提出書類等の提出期限	令和8年4月8日(水)
プレゼンテーション	令和8年4月15日(水)(予定)
審査結果通知書の送付	令和8年4月17日(金)(予定)
契約締結	令和8年4月下旬

※上記のスケジュールは、町の都合により変更する場合がある。

5 参加資格

本プロポーザルに参加できる者(提案者となろうとする者)は、提出書類等の提出締切時点で次に掲げる要件の全てに該当する者とする。

なお、再委託によって業務を行う場合は、再委託を受託する全ての事業者及び個人が次の(2)から(6)の要件を満たすこと。

(1) 令和7・8年度物品等入札参加資格申請を提出していること。

(2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者であること。

- (3) 広島県又は安芸太田町から指名停止措置を受けていないこと。
- (4) 手形交換所による取引停止処分、主要取引先からの取引停止等の事実があり、経営状態が著しく不健全であると認められる者でないこと。
- (5) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき、更生手続開始の申立てがなされている者でないこと、又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき、再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。
- (6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）でないこと、又は法人であつてその役員が暴力団員でないこと。
- (7) 提案を行う者は、法人格を有すること。

6 質疑・応答

(1) 質問方法

本プロポーザルの実施要項及び仕様書に関する質問は、質問書（様式9）を電子メールに添付して送信すること。電話又は口頭による質問は受け付けない。

(2) 期限

令和8年3月27日（金）まで（必着）

(3) 質問先

安芸太田町 健康福祉課 医療政策係

メールアドレス kenkofukushi※NOSPAM※@town.akiota.lg.jp

※送信の際はアドレス内の※NOSPAM※の文字列を削除すること。

※電子メールの件名は、必ず「公募型プロポーザル質問」を先頭に入力すること。

(4) 回答

令和8年4月1日（水）までに、質問書に記載したメールアドレス宛てに電子メールで回答する。但し、質問又は回答の内容が、質問者の具体的な提案内容に密接に関わるものについては、質問者にのみ回答することがある。なお、本プロポーザル方式による事業者選定に公平性を保つことができないような質問には、回答しない。

7 参加申込の手続き

(1) 提出書類

「様式1 添付資料」のとおり

(2) 提出期間及び時間

令和8年4月8日（水）の17時まで（必着）

(3) 提出方法

持参又は郵送にて提出すること。(2)に記載する提出期限内に到着したものに限り受け付ける。郵便事故等については、町はその責めを負わない。

(4) 提出先

「17問い合わせ先」に記載する住所及び担当宛て

8 企画提案書について

企画提案提出書（様式6）に企画提案書（任意様式）、収支計画見積書（任意様式）を添付のうえ、提出すること。なお、企画提案書の作成要領は以下のとおり。

（1）様式等の形式

①表紙

「第20回安芸太田町ウォーキング大会 in 深入山「もみじウォーク」運営委託業務提案書」と記載する。

②様式

A4版縦長辺綴じ・両面印刷でページ番号を付すこと。

③文字 フォントサイズ

11ポイント以上・横書き

④提出部数

正本1部 副本6部

⑤制限枚数

表紙を除き、20ページ以内とすること。

（2）企画提案を求める項目

別紙仕様書に記載している各内容を円滑かつ着実に遂行するために、仕様書に記載している目的、業務の内容を踏まえた提案を記載するとともに、次の事項を盛り込んだ提案とすること。

①イベントのコンセプト、実施内容について

②業務の実施体制（担当者の配置・町との協議体制・打ち合わせ方法、回数等）

③契約締結日から令和9年3月31日までの業務スケジュール

④目標参加者達成に向けた具体的な企画・実施について

⑤持続可能な仕組みづくり

⑥その他、独自の提案等

（3）留意事項

①企画提案は、1者につき1提案とする。

②再委託において参加する事業者は提案を行うことはできない。

③企画提案書提出後の修正、差し替え及び再提出等は認めない。

④本提案にかかる書類作成及び提出費用など、必要な経費は全て提案者の負担とする。

⑤企画提案書に記載する提案内容は、確実に実施できるものとする。

⑥収支計画見積書は業務内訳明細を記載し、一式計上はしないこと。

9 評価点と算出方法

（1）配点

企画提案書及びプレゼンテーションによる配点は、下記のとおりとする。

評価項目	評価事項	配点
①業務に対する基本方針	・業務の目的、仕様書の内容等を理解しているか。 ・本業務を実施する業務体制が明確であり、町と連絡調整が円滑かつ迅速に対応でき、確実な業務の実施を期待できる体制となっているか。	15
②業務の実施内容とコンセプト	・本町の現状や地域性を踏まえたコンセプト。	20

	・具体的かつ実現可能な実施内容であるか。	
③広報の企画・実施	・効果的な広報戦略が企画されているか。 ・参加者数の増加や認知度向上に繋がる工夫がされているか。	20
④スケジュール	・業務の全体の流れが把握できており、無理なく実現性のあるスケジュールであるか。	10
⑤持続可能な仕組みづくり	【個人からのふるさと納税】 ・寄附件数増加に向けた具体的かつ実行可能な取り組み。 ・町外からの参加申込に対し、ふるさと納税制度の活用を積極的に活用する工夫がされているか。 【企業版ふるさと納税】 ・寄附見込企業の選定及びアプローチ方法が明確になっているか。 ・寄附見込企業に提示するメリット及び内容が整理されているか。 ・目標寄附額達成に向けた具体的な取り組み。 【その他】 ・次年度以降も持続可能なイベントとなるような視点（財政面、運営面、参加者の継続性等）が盛り込まれているか。	30
⑥価格提案	・見積額（税込）が提案内容と妥当であるか。	5

(2) 評価基準（企画提案）

評価計数	優れている	1.0
	やや優れている	0.8
	普通（通常想定される程度）	0.6
	やや劣る	0.4
	劣る	0.2

(3) 評価点の算出方法

①各評価者の評価点を、以下のとおり算定する。

- ・企画提案＝配点×評価係数
- ・価格提案＝配点×（提案のうち最低価格／自社の提案価格）

②上記①で算定したすべての評価者の評価点を合計する。 ※小数点以下切り捨て。

10 審査方法

企画提案書等については、プレゼンテーションの実施後に本プロポーザル審査委員会が審査する。

但し、本業務に係るプロポーザル参加資格要件を全て満たした者が5者を超える場合には、提出された企画提案書等について「9 評価点の算出方法」により書類審査を事務局において行い、全ての参加者にその結果を文書通知するものとする。書類審査は審査項目ごとに順位づけを行い、総合的な順位が高い上位5者程度について提案資格を有する者とし、プレゼンテーションを行う。

(1) プレゼンテーション

ア 日程 令和8年4月15日（水）（予定）

※時間等詳細については、企画提案書等の提出後に連絡する。

イ 場所 安芸太田町役場

ウ プロポーザルの所要時間 20分間の説明と10分間の質疑を実施する。

エ 参加人数 5人以内

(2) 留意事項

- ①プレゼンテーションは、提出した企画提案書を用いて行うこと。追加資料の配布及び使用は認めない。
- ②プレゼンテーションは、業務担当者が行うこと。
- ③プレゼンテーションを行う順番は、参加申込の順番とする。
- ④プレゼンテーションでOA機器、備品等を使用する場合は、プレゼンテーション実施日の3日前までに申し出ること。プロジェクター等の映像機器を使用する場合、投影する情報は、提出した企画提案書のみとする。また、使用する機器、備品等はすべて提案者が用意すること。
- ⑤審査は非公開とする。

1.1 候補者の選定方法

- (1) 失格者を除いた者のうち、総合得点が高い者を契約の相手方の候補者として選定する。但し、適切な提案がない場合には候補者を選定せず、プロポーザルの手続きを中止するものとする。
- (2) 最高点の者が複数の場合は、価格提案書の見積額が最も安価な者を契約の相手方の候補者として選定する。

1.2 審査結果

(1) 通知方法

プレゼンテーション審査を行った全ての者に文書にて通知する。

(2) 通知時期

令和8年4月17日(金)(予定)

1.3 失格事項

次のいずれかに該当した場合は、その者を失格とする。

- (1) 参加資格申込要件を満たしていない場合又は満たさなくなった場合
- (2) 提出書類に虚偽の記載があった場合、または提出書類に不備があった場合
- (3) 実施要項で示された、提出期日、提出場所、提出方法、書類作成上の留意事項等の条件に適合しない書類の提出があった場合
- (4) 選定結果に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合
- (5) プレゼンテーションを正当な理由なく欠席した場合
- (6) 価格提案書の金額が「2(3) 委託上限額」を超過した場合

1.4 情報公開及び提供

町は提出された企画提案書等について、安芸太田町情報公開条例の規定による請求等があった場合、法人等の競争上の地位その他正当な利益を害すると認められる情報は開示しない。

また、本プロポーザルによる契約締結前において、公正又は適正な候補者決定に影響が出る恐れがある情報については、決定後の開示とする。

1 5 契約の締結

選定した候補者と協議し、委託業務に係る仕様書の内容を確定させたうえで契約を締結する。仕様書の内容は企画提案内容がすべて反映されるわけではなく、候補者との協議により最終的に決定する。

なお、選定した候補者との間で協議が整わなかった場合には、評価結果において総合評価が次に高い提案者と協議を行うものとする。

1 6 その他

(1) 参加辞退の場合

書類提出後、都合により参加を辞退することになった場合は、速やかに書面（様式は任意）により、「1 7 問い合わせ先」に提出すること。

(2) 提出及び費用

①提出された書類は、提出した者に無断でこのプロポーザルに係る審査以外には使用しない。

②本提案にかかる書類及び提出費用など、必要な経費は全て提案者の負担とする。

(3) 著作権の権利

企画提案書等の著作権は、当該企画提案書を作成した者に帰属するものとする。但し、本町と契約に至った者が作成した企画提案書については、町が必要と認める場合には、町は、あらかじめ通知することによりその一部又は全部無償で使用（複製、転記又は転写をいう。）することができるものとする。

(4) 異議申立

申請者は、本プロポーザルの実施後、不知又は内容不明を理由として、異議を申す立てることはできない。

(5) 言語及び通貨単位

手続きにおいて使用する言語及び通貨単位は、日本語及び日本国通貨とする。

1 7 問い合わせ先

〒7 3 1 - 3 6 2 2

広島県山県郡安芸太田町大字下殿河内 2 3 6 番地

安芸太田町 健康福祉課 医療政策係

メールアドレス kenkofukushi※NOSPAM※@town.akiota.lg.jp

※送信の際はアドレス内の※NOSPAM※の文字列を削除すること。